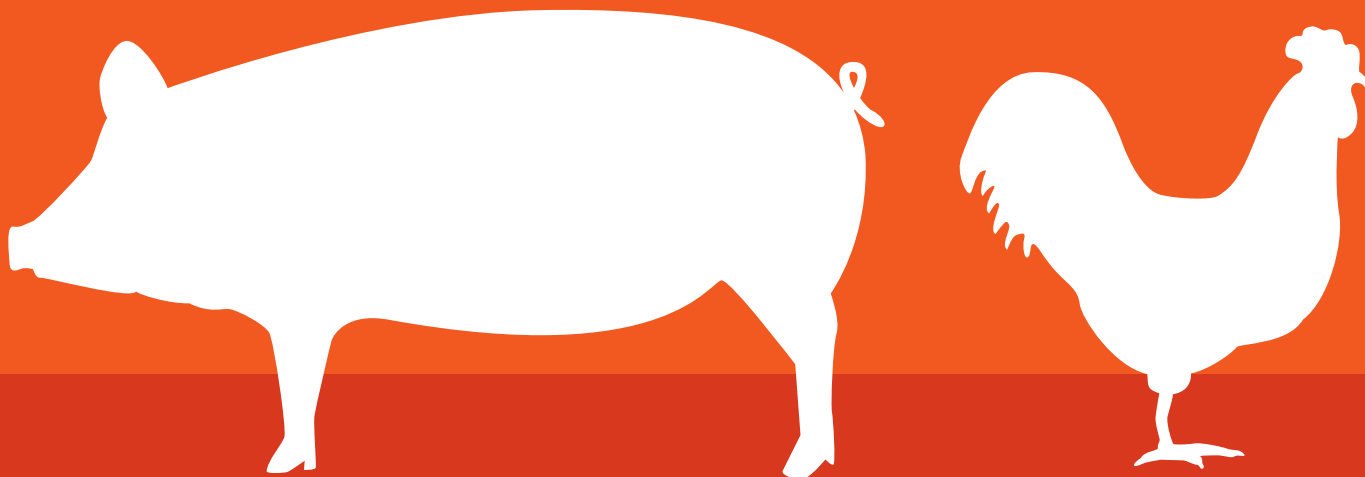


L-アルギニン「あすか」

L-アルギニンはタンパク質を構成するアミノ酸のひとつで、鳥類・魚類の必須アミノ酸です。子豚などの幼若動物では準必須といわれています。

L-アルギニンは血管拡張因子である一酸化窒素(NO)の前駆体で、摂取することで血中NO濃度が上昇することが知られています。また、免疫賦活効果や成長ホルモン分泌促進効果があるといわれているので、子豚などの成長期の動物に給与することで成長の改善が期待できます。

さらに繁殖分野においては、精液タンパク(プロタミン)のアミノ酸の60~70%を占めることで精子造成に深く関わっているほか、妊娠期の母豚への給与で胎児の成長促進など繁殖成績が改善されたとの報告もあります。



アルギニン 給与により期待される効果

血中NO(一酸化窒素)濃度の上昇

- 血管拡張による血流改善(卵胞)
- 初期胚死減率の改善(受胎率改善)
- 繁殖器官(子宮、胎盤)への栄養供給

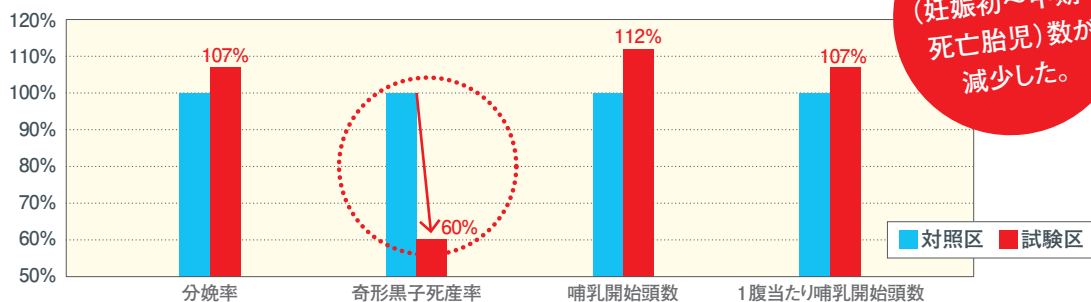
成長ホルモン分泌促進

- 胎児の発育促進

精子性状改善

- 精子数の増加

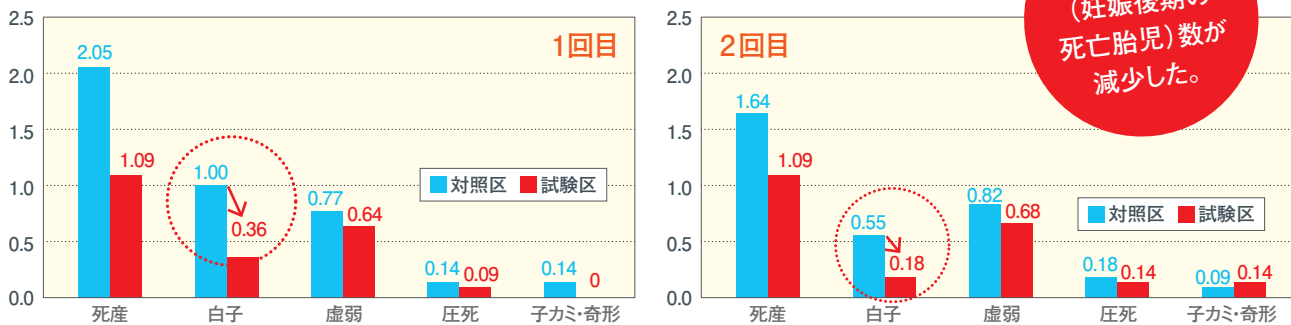
アルギニンの給与事例 | 妊娠初～中期



※黒子(妊娠初～中期の死亡胎児)数が減少した。

アルギニンを種付後14日目～24日目まで25g/頭経口給与した時の分娩成績
※対照区を100%とした場合の比率 (村田知、養豚の友2006年12月号)

アルギニンの給与事例 | 妊娠後期



※白子(妊娠後期の死亡胎児)数が減少した。

アルギニン含有混合飼料(製品名:AP-4)を分娩前7日間に100g/頭給与した時の分娩成績
※1腹当たりの頭数 (大井宗孝、養豚の友2008年6月号)

L-アルギニン「あすか」の規格(飼料安全法)

飼料の種類	アミノ酸
原材料名	L-アルギニン
表示	飼料安全法の定める表示の基準に基づき表示する。
性状	①本品は、淡黄色～淡黄褐色の結晶又は結晶性の粉末で、僅かに特異な臭いを有する。 ②本品の水溶液又は水懸濁液(1→10)のpHは、10.5～12.0である。
確認試験	合格
比旋光度	$[\alpha]_D^{25} = +25.5 \sim +29.5^\circ$
アンモニウム塩	0.15%以下
重金属(Pb)	20μg/g以下
ヒ素(As ₂ O ₃)	2μg/g以下
含量	本品は、105℃で3時間乾燥した後、定量するとき、L-アルギニン(C ₆ H ₁₁ N ₃ O ₂)98.0%以上を含む。
乾燥減量	1.0%以下(1g、105℃、3時間)
強熱残分	1.0%以下(1g)

給与方法

通常、飼料に0.01～0.5%添加して給与してください。種雄豚・妊娠豚には、1日1頭当たり10～100gを飼料に添加して給与してください。

使用上の注意

●開封後は早めを使い切ること。●飼料等に混合する際は、防護具(マスク、眼鏡、手袋等)を着用し、粉塵等を吸い込まないようにすること。●使用済みの袋は放置せず、地方公共団体条例等に従い適切に処分すること。

保存方法

●高温・多湿・直射日光を避け、食品等と区別し、小児の手の届かない場所に保管すること。●開封後は保管場所に戻し、必ず袋口を輪ゴム等でしっかり締めておくこと。

包装

10kg クラフト袋